



目がまわる！息がつけない！
これがぶつちぎり
酸欠ハードアクションの決定版！！

CHOW YUN-FAT
HARD-BOILED

硝煙にかすむ世紀末の香港
巨大な武器シンシケートに単身
挑戦する男たちがいた！



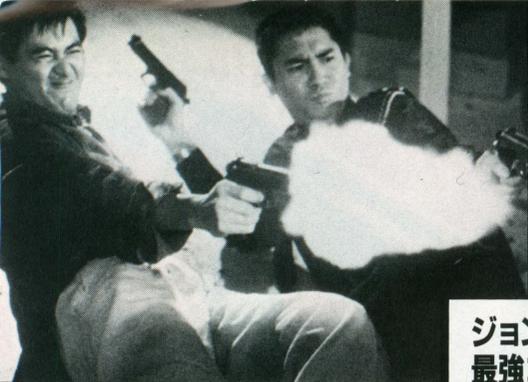
ハード・ボイルド

チョウ・ユンファ♦トニー・レオン

新・男たちの挽歌

ジョン・ウー監督作品

テレサ・モー/ウォン・チョウサン/フィリップ・チャン/クワン・ホイサン/ポウイ・ラム/國村 隼/ジョン・ウー
製作リンダ・カク/テレンス・チャン♦監督ジョン・ウー♦脚本バリー・ウォン♦撮影ウォン・ウインハン♦音楽マイケル・ギブス♦1992年度/カラー作品/香港映画♦配給バイオニアLDC株式会社



ハード・ボイルド

新・男たちの挽歌

ジョン・ウー&チョウ・ユンファ 最強コンビが贈る ハードアクション最新作!

『男たちの挽歌』シリーズ、『狼/男たちの挽歌・最終章』、そして『狼たちの絆』と一連の作品を発表する度にヒットを飛ばすジョン・ウー監督&チョウ・ユンファのコンビが、今度は悪を憎み徹底的に叩きのめす一人の警官を描いたハードアクション『ハード・ボイルド/新・男たちの挽歌』を完成させた。1997年か迫る香港、街は混乱を極め、悪がのさばる世の中になっていた。その中で正義のためならどんな手段を使っても徹底的に敵を壊滅させる警官ユン(チョウ・ユンファ)がいた。ある日、武器密輸がらみの事件から一人の殺し屋(トニー・レオン)と出会い、二人の間に奇妙な友情が生じていく。そして次第に二人の関係が一本の線につながった時、彼らは史上最強の悪と大バトルを展開していく。



手に汗握るアクションの連続、 巨大病院を丸ごと大爆破!

ジョン・ウー監督といえは独特のアクションで人気を博しているが、今回もファースト・シーンの殺し屋との銃撃シーンから、クライマックスの病院でのバトル・アクションまで、息もつかせないアクションの連続となっている。特に病院での銃撃戦は、本物の銃火器を使い、『ダイハード』もブツ飛びリアル・アクションが展開される。そして特撮も使わずに病院を丸ごと爆破してしまう迫力/ハリウッドでも成されない香港アクションの真髄が、今スクリーンで爆発する。

ハリウッドへ殴り込み! ジョン・ウーが選んだ 最強のスタッフ・キャスト

監督のジョン・ウーは、この作品の撮影終了後、ハリウッドに招かれ、現在ジャン・クロード・ヴァンダム主演『HARD TARGET』の撮影に追われている。また彼の傑作の一本である『狼/男たちの挽歌・最終章』は、『ストリート・オブ・ファイアー』『レッドブル』のウォルター・ヒル監督リチャード・ギア主演でリメイクの予定。香港映画人としてブルース・リーに続きハリウッドで成功するか、今静かに注目されている。もちろん今回の作品も彼の集大成として主演にはアジア映画最大のスター、チョウ・ユンファ、『欲望の翼』のトニー・レオンを指名、撮影に『チャイニーズ・ゴースト・ストーリー』のウォン・ウィンハン、脚本に『五福星』のバリー・ウォンと香港映画最高の布陣で作り上げた。



香港が危ない!! そのストーリーに隠された真実

この映画では、武器密輸を行う香港マフィアと警察の戦いを描いているが、1997年の中国返還か迫る香港では、他国からの不法移民やマフィアの利権を求めた凶悪事件が増加している。そしてそれは香港映画界にも影響を与えている。91年の暮れに香港映画人たちが、映画界に介入するマフィアから身を守るためのデモを行ったが、この作品が香港で封切られた4月17日に一人の映画プロデューサーが殺し屋に射殺されるショッキングな事件が起こった。悪の手が映画界にまで手を回そうとしている。ショッピングや観光だけでなく今の香港の姿、この作品はそんな香港の真実を語っているのだ。



CHOW YUN-FAT
HARD-BOILED

10月31日(土)よりロードショー!

■特別鑑賞券(一般1,400円/学生1,200円)絶賛前売中!!

東銀座下車松竹会館B1
松竹セントラル3
03(3541)2716

紀伊国屋書店ウラ
新宿ピカデリー3
03(3352)4043